

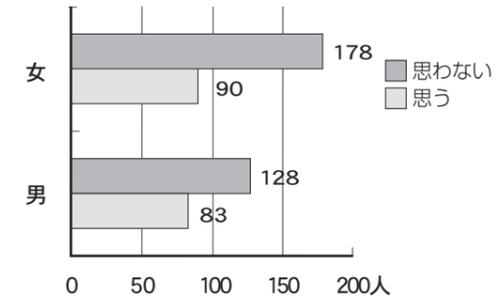
特集

アンケートから見える 男の本音、女の本音！

「女だから、男だから」と性別で役割を決め付けたら、押し付けたりしていることってありませんか？ それによって生き方が狭められたり、窮屈に感じたりする人がいるとしたらどうでしょう？ 今回、アンケートを実施し、503人の皆さんからご回答をいただきました。あなたも一緒に考えてみませんか。

Q1. 男は仕事、女は家庭だと思いますか？（「どちらかといえば」を含む）

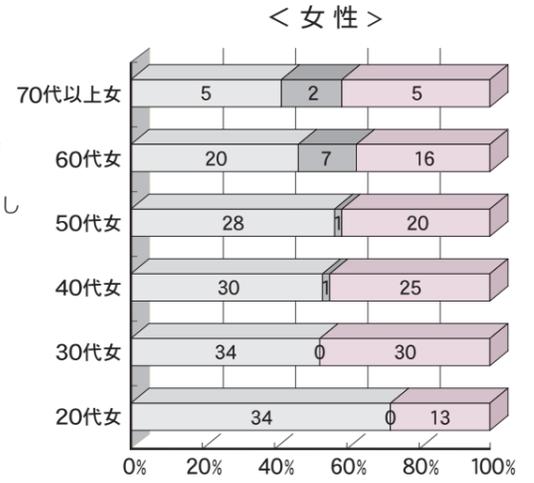
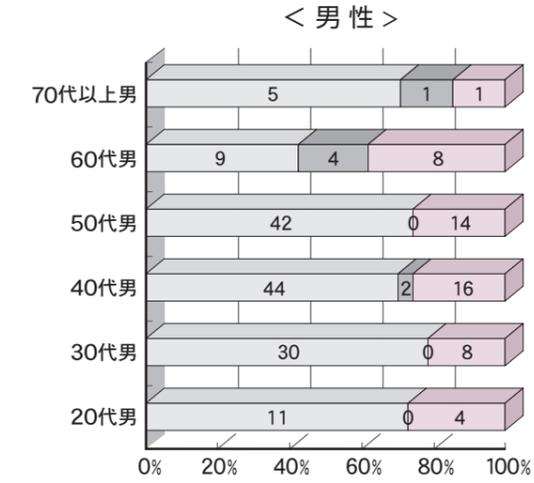
……………<全体>……………
 そう思う 37% 思わない 63%
 ……………<男女別>……………
 そう思う 女 34% 男 39%
 思わない 女 66% 男 61%



性別による役割分担に賛成しない人が6割を超えている。

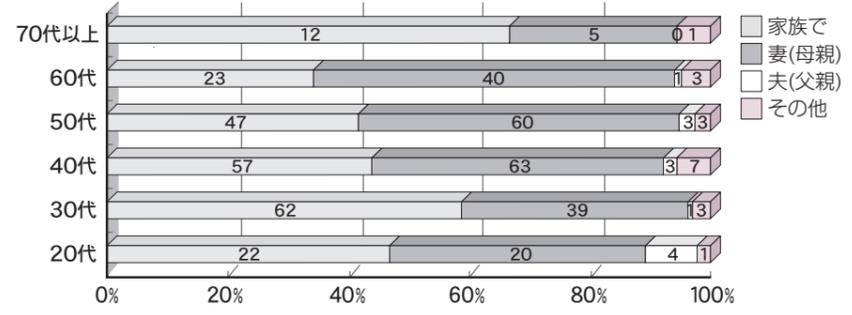


Q2. 子どもが病気や行事のとき、父親が仕事を休むことをどう思いますか？



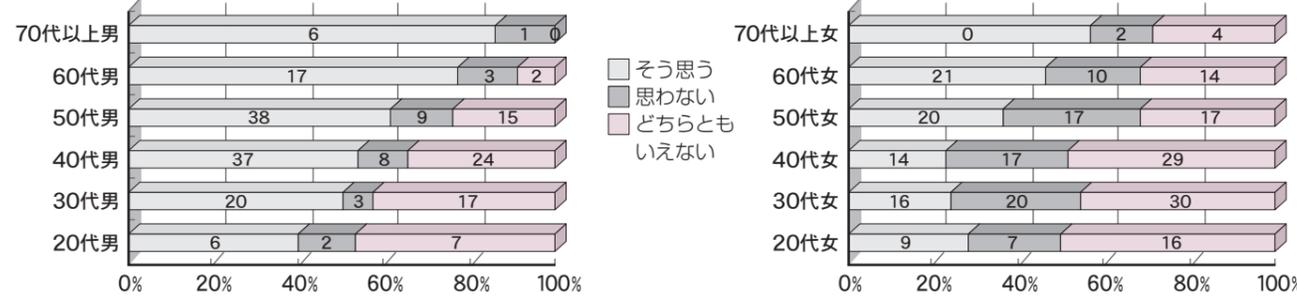
「仕事に差し支えるのではないか」という回答は女性に多く、当の男性は「当たり前」とした人が多い。また、20・30代男女とも、子育ては「母親に任せる」と回答した人は少ない。男性は育児に参加したいと考え、女性も夫の育児参加が必要と考えている。若い世代の上司である40代、50代の男性も「当たり前」と回答した人が多く、女性より男性のほうが男の育児参加を当然としている。女性も男性も仕事と家庭生活(育児)との両立ができる社会を求めており、働き方の見直しを含め、男性がもっと育児にかかわれるような体制づくりが望まれる。

Q3. 休日の家事はどうしていますか？(誰の役割ですか？)



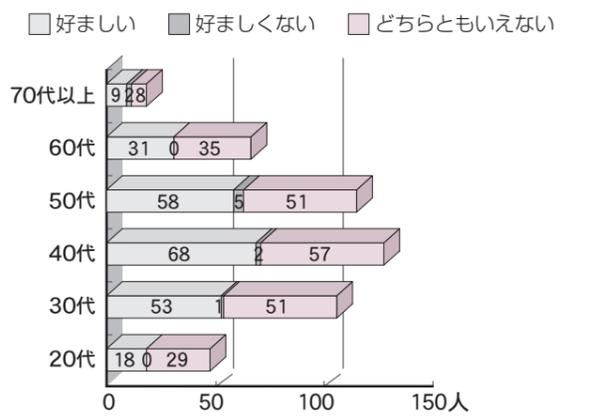
子育て中の30代では、「休日の家事は家族で」という回答が多く、協力して家事を済ませ、家族全員で過ごす時間をつくっていることがうかがえる。共働き家庭が増えている現状からすれば、まだまだ妻の側に家事の負担が多い。

Q4. 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだと思いますか？



男性のほうが各年代とも「男は男らしく、女は女らしく育てるべき」という回答が多いが、年代が若くなるほど、そう思う人は減っている。女性は子育て中の若い世代では「男らしく女らしく育てるべきとは思わない」人が多かった。父親は夢を描いた回答(男らしく女らしく育てほしい)で、母親は子どもと接している時間が長いのが、理想ではなく現実として子どもを見ているようだ。

Q5. 女性が組織のトップになることをどう思いますか？



女性が組織のトップになることを「好ましくない」と考える人は少数で、多くは男性女性を問わず「能力しだい」と考えている。

～男女共同参画情報誌「まなざし」Vol.4 特集アンケート～
 該当するものに○をつけてください。
 ☆あなた自身のことをお伺いします。
 性別 男 女 既婚・未婚
 年齢 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80代以上
 職業 勤め人 自営業 無職 専業主婦(夫) パート勤務 学生 その他()

 1 男は仕事、女は家庭だと思いますか？
 そう思う どちらかといえば思う 思わない どちらかといえば思わない
 2 子どもが病気や行事のときに、父親が仕事を休むことをどう思いますか？
 当たり前のことだと思う 子どものことは母親に任せておけばよいと思う 仕事に差し支えるから休めたいと思う
 3 休日の家事はどうしていますか？(誰の役割ですか？)
 家族で協力してやっている 主に妻(母親)がやっている
 主に夫(父親)がやっている その他()
 4 男の子は男らしく、女の子は女らしく育てるべきだと思いますか？
 そう思う 思わない どちらともいえない
 5 女性が組織のトップ(管理職や区長、PTA会長、議員等)になることをどう思いますか？ 好ましい 好ましくない どちらともいえない

 ☆「男なんだから」「女のくせに」と性別で役割や固定観念を押し付けたり、プレッシャーを感じることはありませんか？
 例) 男のくせに泣くんじゃない 男なんだから弱音を吐くな! 男なんだからちゃんと稼いできてよ 会長さんは男の人にやらしてもらわないと 女のくせに気が利かないな 女がでしゃばるな! 女の子なんだからお手伝いしてくれよ 男だったら大学くらい出ておかないと 日常、何気なく使っているこんな言葉について、ご意見などをご記入ください。
 ☆☆ご協力ありがとうございました。☆☆ 三芳町男女共同参画推進会議